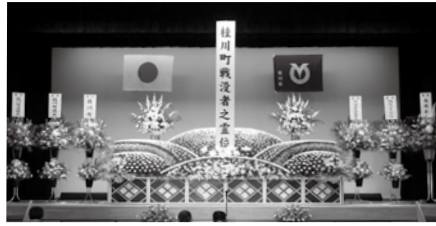


残

暑厳しい8月26日、桂川町住民センターにおいて無宗教、献花方式による戦没者追悼式が厳粛に開催されました。

参列者は、ステージに作られた祭壇に花を捧げながら、反戦・平和への思いを新たにしました。



人権・同和問題の啓発標語代表作品

佳作

気づいてる？ あなたに向けた

SOS

桂川中3年 川村 美貴さん

テーマ別ミーティング報告④

8月30日 桂川町住民センター開催「ごみの減量化と環境美化」その1

【趣旨】年々増加し続けるごみ問題について、各代表者の立場で様々な考えや意見を、提案してもらいましょう。(参加者：26名)

- 住民として、国民として当然不法投棄はしてはいけない。監視体制を強化して欲しいと思います。
- 河川敷等、草の伸びている場所には不法投棄が多いので、草刈りをして欲しいと思います。
- 地球温暖化は私たちにとって、一番の問題である。一人一人の意識の問題であり、理解する必要がある。家庭やそれぞれのサークルの場で小さいところから考え、町全体みんなで取り組んでいくべきです。
- 犬を飼っている人のマナー（特にフン）が悪いので、行政の指導強化と、各地区で話し合いを進めていく必要があります。
- ごみで一番多いのは生ごみなので、もっと電動生ごみ処理機やコ

ンポスト（生ごみ処理機）の斡旋をしてもらいたいですね。町のイベント時にコンポストや電動生ごみ処理機を設置し、保険環境課が説明するなどの取り組みをして欲しいと思います。

- 行政と衛生組合連合会とで、どうすれば住民一人一人の意識改革ができるかを話し合ってもらいたいです。
- お盆の精霊流しについての周知、及び対策を示して欲しいです。
- 環境美化等捨てた後の対策も大事ですが、捨てる前の対策が非常に弱いと思います。どうしても後手対策になっているため、コンポストや啓発幕の設置、子どもたちにも教えていくなど、そのような施策から取り組んでいくことが良いかと思っています。
- ごみを出す時に、どのくらいの量が出ているのか、年間に費用がどのくらいかかっているのかという意識を町民の方に持つてもらいた

い。再度、水切りネットを配布するなど、もっと町民へ、ごみ減量化の推進の啓発をする必要があると思います。

- 資源回収について、地域のボランティア活動団体を利用するように徹底的に周知して欲しいですね。
- 北九州市などは分別の種類が多いが、せめてペットボトルだけでも袋を分別し、出せるようにして欲しいです。
- 地球温暖化防止対策の一つとして、小さな力で何とかしよう、地球は自分たちで守ろうとリサイクル活動を始めたが、今後も継続していきたいと思っています。

次号（11月号）では、今回紹介した「ごみの減量化と環境美化」の続きと、10月12日開催予定のテーマ別ミーティング「町づくりの当面する課題と取り組み」について、報告をいたします。